Hello,Amy
ハロー、エイミー

私が眠っている間、海風が白石島の港の上に建つ私の家の窓を通り抜けて行く。私の眠りは一晩中、内海を上下しながら往復する貨物船の音と重なり合っている。家の窓から、船が灯台を通り過ぎるのが見える。灯台に近づくにつれ、モーターのリズミカルなチューチューと鳴る音が聞こえ、そしてだんだんと遠のいて行く。ときに白石島へ戻ってくる船もある。その船の大きな鎖がきしみながらイカリを海に沈め、海底へ落ちた瞬間ドサッと鳴り響く。何年もの間、私は家の前を通り過ぎていく船を見、音を聞き、彼らはどこへ行き、何をしているんだろうと思っていた。

そんな訳で、『ハラダケン』の貨物船へ乗ってみないかとお誘いを受けたときはとても嬉しかった。私は彼が58m・199ｔの船、カイセイ丸で２日間かけて大阪へ鋼鉄を運ぶのについて行った。まず、鋼鉄をとりに四国へ行き、それを大阪の泉北港へ運ぶのだ。

私たちは貨物を受け取るため、四国の詫間港へ向け、白石島港から出港した。1コイルが15〜18ｔもあるコイルを47個、船の前方にある大きな穴に積む。数時間後、私たちは出港し海へでた。横を紫、黄色のパステルカラーのキャンディー色した貨物船が通り過ぎ、そして港に入って行く。瀬戸大橋近くにあるちっぽけでコーン形の大槌島は実に美味しそうに見える。

小豆島を通るころ、日は沈みかけ、虹色に輝く明石大橋の下を滑り抜けるころには夜になっていた。飛行機が空中を舞うホタルのように頭上を飛び、小さな漁船が水面を滑る昆虫のように通り過ぎて行く。

翌朝、船は目的地である大阪湾の泉北港で積荷を下ろし、復路へと向きを変えた。結局、私は何の役にも立たなかった。それでも完全に都市生活と切り離され、ほとんどの人たちが地図上でしか見ないこのルートを時速20㎞弱でのんびり進む生活をとてもうらやましく思う。

今、白石で夜ベッドに横になり、家の前を通り過ぎる貨物船のチューチューという音を聞くと、私は彼らがどこへ行き、何をしているのか分かる。そしてカイセイ丸の大きな鎖のきしむ音を聞き、イカリがドサッという音をたてて海底に沈んだとき、ハラダケンが数日間の航海を終えて無事に戻ったとわかる。

※原文は、笠岡国際交流協会のホームページに掲載されています。
http://www.k3.dion.ne.jp/~kiea/

「エイミーの白石島での生活（日本語）」
http://www.amychavez.blogspot.com/

介護保険コーナー

悪質住宅リフォーム業者にご注意ください!!

全国的にトラブルが増えています

高齢者を中心に悪質な住宅リフォームの消費者被害が大きな社会問題となっています。認知症高齢者など判断能力が低下しているところにつけ込む極めて悪質な事例も出てきています。

介護保険の住宅改修についても、悪質な業者が保険給付対象でない住宅改修を行い、費用が支給されないことでトラブルが生じる事例や、利用者の状態に合わない改修が行われる事例など問題が生じています。

こうしたトラブルを未然に防ぐため、平成18年度から介護保険の住宅改修については、事前に「住宅改修が必要な理由書」「工事見積書」などを市に提出し、審査のうえ適当と認められたものについて、申請を行う「事前申請制度」が導入されることになっています。

問合せは
介護保険課
☎⑲2139まで

こんな勧誘には要注意を!

利用しようと思ったときは…

■事前にケアマネージャーなどに相談する
■事前に複数の業者から見積もりを取る
■必要な部分以外の改修を勧める業者には依頼しない

介護保険の住宅改修を利用する場合、必ず事前に介護認定を受ける必要があります。また、申請時にはケアマネージャーなどが記載する理由書が必要になります。詳しくは、担当のケアマネージャーもしくは市役所介護保険課にお尋ねください。